

＼ 江里山を語ろう ／

だんだんだより



“だんだん”になった田んぼが広がる
みなさんのふるさと“江里山”について
少しお話しませんか

これまでの江里山について
これからの江里山について
“団らん”しながら色々と教えてください

そのきっかけづくりとして
みなさんとのコミュニケーション誌
「だんだんだより」を発行しました

みなさんと一つ（団）になって
江里山のことを考えていきたいので
よろしくお願いします

＼ 江里山を語ろう ／

だんだんだより



“だんだん”が広がる江里山にある江里山観音

Instagram



Instagramで情報発信中

【 ユーザーネーム eriyama_tanada 】

“江里山”について、より多くの方に
知っていただきたいという思いから、
Instagramを活用して情報を発信
しています。Instagramのアカウ



ントをお持ちであれば、どなたでもご覧
いただけます。

◀こちらを読み取っていただくとアクセスできます

2023.2

発行
棚田げんきスタッフ
(小城市地域おこし協力隊)



げんきの種まき

(棚田げんきスタッフ活動報告)

さしみこんにゃくづくりと販売のお手伝い (2022.12.26~12.28)

9月のひがん花まつりから始まった今シーズンのさしみこんにゃくづくり。
今回は、年末年始に向けて、小城市役所で注文販売をさせていただき、ひがん花の里加エグループのみなさんと一緒に、180個のこんにゃくをつくりました。

地域おこし協力隊着任1年目から、こんにゃくづくりに関わらせていただき、パッケージのラベル貼りや原材料のごま殻の調達のほか、他地域でさしみこんにゃくづくりをされている方々との交流などのお手伝いをしました。最近では、こんにゃく芋を切ったり、芋と灰汁を混ぜる作業にも参加したりと、私にできることが増えてきました！

また、こんにゃくづくりの時間短縮と品質向上を目指して、こんにゃくの型やミキサーを新調される際には、小城市の支援（6次産業化への取り組みの補助）を受けるためのお手伝いもさせていただきました。

昔ながらの製法で作り継がれてきた「江里山のさしみこんにゃくづくり」を絶やさないよう、これからも活動していきます。

日本酒づくりの見学 (2023.1.16)

みなさんは、日本酒がどのようにつくられていくのかご存知でしょうか？

昨年、私は人生で初めてのお米づくりに挑戦し、酒米（山田錦）を育てたのですが、この酒米がどのようにしてお酒へと変化していくのか、とても興味があり、天山酒造株式会社様にお邪魔し、製造工程を見学させていただきました。

私がお邪魔したときには、洗米の作業をされていたのですが、この洗米作業は、お酒づくりで最も重要な工程であると教えていただきました。お米の吸水にムラが出ないように、小分けにして洗米されている様子が印象的でした。吸水前のお米は透明な部分が多いのですが、十分に吸水されると真っ白に変化し、手触りもサラサラしていました。洗米後は、蒸して、麴、酒母（しゅば、お酒のもと）、醗（もろみ）がつくられ、お酒へと変化していきます。最新設備を使用した瓶詰めの様子も、興味深かったです。

私が江里山で育てた酒米は、他の地域で生産された酒米と一緒にお酒にさせていただく予定で、今年の春以降には、店頭に並ぶそうです。完成したお酒を手にとれる日を楽しみにしつつ、江里山の酒米づくりも、継続したいと思っています。



江里山の空に想う

あがんしたか / こがんしたか
棚田（農地）の管理者が集まり、江里山の棚田の将来について話し合う集落戦略会議が、2023年1月22日(日)に行われました。今回の会議では、10年後くらいまでを想定して、耕作を続けるか、担い手に引き受けてもらうか、草刈り等の管理のみ続けていくかなど、管理者の意向を確認・共有しました。

江里山のこれからを考えるヒントになる（かもしれない）情報やアイデアをお届けします。

暮らしを守り 農地を守り そして・・・



約50年前の江里山



現在の江里山

みなさんの暮らしと江里山の風景は、密接に関係しています。写真を見ると、50年前は多くの棚田が活用され、農業が盛んに行われていたことが分かります。そして、50年後、農業人口は減りましたが、江里山のみなさんや、江里山地域に関わってくださっている方々の手によって、棚田や景観が守られてきました。

さらに50年後…までは想像できませんが、例えば、10年後の江里山の風景はどのようになっているのでしょうか。みなさんは江里山をどのような地域にしたいですか？農地について考えた集落戦略会議の延長線上で、地域全体についても、みなさんと語り合えたらと思いました。みなさんの暮らしや思いが、未来の江里山を形成します。暮らしを守り、必要な農地を守り、みなさんのふるさとである“江里山”を受け継いでいきたいですね。



江里山で出会った
今月の一枚

▶ 寒波が来る!!
江里山でも冬支度

活動中に印象に残ったものを
“江里山で出会った一枚”
としてご紹介します。

【コメント🗨️】

農村公園で、水道管凍結防止作業をされていた市役所職員さん。“地域のため”の仕事は、想像以上に多種多様ですね。寒い中、ありがとうございました。

